

学校給食費の改定について（答申報告）

学校給食費の改定について、教育委員会から学校給食審議会へ諮問し答申を受けたので報告します。

1. 諮問内容

令和 7 年 7 月 10 日開催の学校給食審議会へ以下の学校給食費の改定案を提示した。

(1) 改定の理由

物価高騰下においても、安全安心な学校給食を安定的に提供するため、給食費（1 食当たりの食材費）の単価を増額改定し、食材費予算を確保するもの。

<補足>

令和 7 年度においては、米飯の価格が急騰し、副食費（牛乳と主食以外の食材費）を圧迫しており、食材選定が硬直化し、栄養価への影響もわずかながら表れ始めている。

品数や栄養価などにおいて現在の学校給食の質を維持するために、給食費の単価（1 食当たり）の改定が必要となったもの。

(2) 改定の方針

①物価上昇の速さに対応する短期的な見直しの実施

現在の物価上昇の速さに対応し、単価の見直しを短期的に行う前提で、必要最小限の増額とする。

②副食率 50% 台の維持

給食の充実に不可欠なおかずにかける費用の割合を示す副食率が 50% 台を維持できるよう設定する。

（参考：現在の副食率 小 47.93% 中 51.76% ⇒ 改定後 小 51.04% 中 52.40%）

③小・中学校の差額の適正化

当市の給食費については、全国及び県内の平均より小学校と中学校の差が大きい
ため、今回の改定において差額を適正化する。

（参考：現在の小中の単価差額 当市 60 円 県内平均 37 円 全国平均 46 円）

④給食費無償化を考慮した歳出予算の抑制

給食費の無償化により増額が市の財政負担となることを考慮する。

(3) 学校給食費の改定案（1 食当たりの金額）

改定時期 令和 7 年 10 月から

改定金額 現在 小学校 315 円 中学校 375 円



改定案 小学校 335 円 中学校 380 円

(+20 円)

(+5 円)

<補足>

小学校について、米飯と牛乳の令和7年度の値上がり分を上乗せした金額に引き上げる。

中学校については、全国や県内平均と比較すると小学校との差額が大きいため、米飯と牛乳の令和7年度の値上がり分から、差額適正化分20円を差し引いた金額に引き上げる。

○改定金額の増額幅

区分		R6	R7	差額(R7-R6)	引上げ額
小学校	牛乳	66.20円	70.46円	4.26円	⇒ 20円
	米飯	83.54円	100.49円	16.95円	
	差額合計			21.21円	
中学校	牛乳	66.20円	70.46円	4.26円	⇒ 5円
	米飯	94.68円	117.34円	22.66円	
	差額合計			26.92円	
	差額適正化分			△20.00円	
	差引合計			6.92円	

2. 答申内容

令和7年7月10日付け八戸市学校給食審議会からの答申内容は以下のとおり。

「学校給食費の額を、令和7年10月から1食当たり小学校335円 中学校380円とすることが適当である。」

3. 今後について

給食費については、八戸市学校給食条例第4条で教育委員会が定めることとなっている。

今後は、給食費改定の関連予算について市の財政的な観点からの検討を行い、令和7年9月補正予算の議会審議を経たものを、9月教育委員会定例会に議案として提出することとしたい。

4. その他

県に対する令和8年度八戸市重点要望において、「学校給食費の無償化に対する支援」を昨年度から引き続き要望予定。要望書では、物価高騰により給食費を改定せざるを得ない現状を伝え、無償化継続のための支援を求める。

要望書は、10月頃に県知事へ提出予定。

「青少年のための科学の祭典2025」八戸大会について

- 1 日 時 令和7年 8月 9日(土) 開会式 9:45~10:00
祭典 10:00~12:30 (午前の部)
13:30~16:00 (午後の部)
10日(日) 祭典 9:00~11:30 (午前の部)
12:30~15:00 (午後の部)
- 2 会 場 八戸市福祉公民館・児童科学館
- 3 主 催 「青少年のための科学の祭典 2025」八戸大会実行委員会
公益財団法人日本科学技術振興財団 八戸市 八戸市教育委員会
- 4 出 展 (44ブース)
 - サイエンスショー 8企画
 - ・大気圧でドラム缶をつぶす ・超低温の世界をのぞいてみよう! 他6企画
 - 工作 14企画
 - ・沖縄の砂でサンドアート (JAMSTEC)
 - ・スーパーボールロケットで力の伝わり方を体験しよう 他12企画
 - 体験 18企画
 - ・ソーラーカー試乗してみよう! これが燃料電池だ!
 - ・図形のふしぎを体験!~ 一刀切りにチャレンジ (東京大学 CAST) 他16企画
 - 展示 4企画
 - ・サイエンスおたのしみ劇場 他3企画
- 5 運営スタッフ (2日間延べ) 予定
 - ・演示講師 約70人 ・ボランティア 190人 ・事務局員 42人
 - ・看護師 2人
- 6 その他
 - ・特設Webページを開設し、実験動画や実験解説集のデータをアップする。
 - ・来場者に実験解説集を配布する。
 - ・第二駐車場として「(仮称) 第二吹上小学校予定地」を使用する。

「朝活図書館」の開催について

1. 開催趣旨

新たな利用者発掘及び図書館利用の促進を図るため、開館時間外を活用した新たなサービスを提供する。特に今回は朝の企画ということで、元気な高齢者の活動場所や出勤前の朝活の受け皿として、通常の開館前の早朝に図書館を開館し、爽やかで有意義な時間を創出する。さらに、夏休み中の小中学生が、朝の爽やかな図書館で図書館資料を活用し、夏休みの宿題を早く済ませるなど、夏休みを有意義に過ごすきっかけを提供する。

2. 概要

- (1) 開催日 ①7月17日(木) ②8月9日(土) ③8月21日(木)
 ※②及び③は夏休み期間中
- (2) 時 間 7時～9時
- (3) 場 所 八戸市立図書館1階（2階は開放しない）
- (4) 内 容 ・レファレンスを除く通常通りのサービスを提供
 ・館内にBGMを流す
 ・長者緑地（図書館隣の公園）で6時50分からラジオ体操を実施
 （雨天の場合は図書館正面玄関前）
 ※参加者にスタンプカードを配付し、スタンプの個数に応じて
 記念品をプレゼント。（予定）

いつもよりちょっとだけ早起きして、朝の清々しい空気の中、図書館で朝活しませんか？

図書館内に
BGM さわやかな
が流れます♪

大歓迎！
来ていない方も…

常連さんでも
しほへ図書館に

朝活 【あさ かつ】 図書館

7/17_(木)・8/9_(土)・8/21_(木)

午前 7 時 ▶ 午前 9 時 ※午前9時以降は通常開館

【1階フロアを開放】
貸出・返却をおこないます

朝の定番！ラジオ体操

午前 6 時 50 分～ラジオ体操をおこないます！

場所 長者緑地 (図書館となりの公園) ※雨天の場合は図書館正面玄関前
ラジオ体操スタンプカードを配布します。
スタンプ2つ以上の方には、ちょっぴりプレゼントがあるかも！？

※プレゼントは8月21日(木)のラジオ体操終了時に配布予定

夏のおはなし会「南部昔コを楽しもう」の開催について

1. 目的・内容

南部弁の昔話やわらべ唄に親しむことを目的に、南部昔コの語りや参加者と一緒にわらべ唄を唄う。

2. 開催概要

- (1) 開催日 令和7年8月17日（日）
- (2) 時 間 10時30分～11時30分
- (3) 場 所 八戸市立図書館 2階 集会室
- (4) 対 象 おおむね3歳以上の子どもと保護者、一般市民
（どなたでも御参加いただけます）
- (5) 定 員 先着40名程度（事前申込み不要）
- (6) 協 力 南部昔コキャラバン隊

「絵本の読み聞かせ講習会（リフレッシュ編）」の開催について

1. 目 的

- ・絵本の読み聞かせの仕方（絵本の持ち方、めくり方、読み方）の学習
- ・絵本についての知識や情報の提供
- ・おはなし会のプログラム作成についての学習
- ・読み聞かせボランティアの育成

2. 開催日時及び内容

- (1) 令和7年9月7日（日）10時～12時「いろいろな絵本や読み方を知ろう！」
- (2) 令和7年9月21日（日）10時～12時「おはなし会のプログラムを作ってみよう！」

3. 場 所

八戸市立図書館2階 集会室

4. 対 象

- ・八戸市在住又は通勤・通学で実際に読み聞かせ活動をしている中学生以上
- ・2回とも出席できる方

5. 講 師

高橋 智子氏

（絵本専門士、認定こども園八戸文化幼稚園 えほんのおうち管理者、八戸市読書団体連合会役員）

6. 定 員

15名 ※申込多数の場合、抽選

7. 申込期間

令和7年7月28日（月）午前9時～8月11日（月・祝）午後5時

8. 申込方法

電話（22-0266、開館時間中に限る）、図書館ホームページ内の申込フォーム

9. 結果発表

令和7年8月18日（月）

※参加決定者へ申込方法に応じて、電話又はメールで連絡

初心者向け

読んでみよう！



八戸市立図書館

古文書 解読講習会

全6回



八戸藩の領地に関する記録や
八戸藩士の退職理由など
一緒に読み解いてみましょう！

日時・内容

郷土に関する史料をテキストにして、古文書について学ぶ連続講座です。

第1回 8月23日(土)

古文書って何だろう
—概説・辞書の使い方—

第2回 8月30日(土)

古文書を読もう
—基本的なくずし字の読み方—

第3回 9月6日(土)

中世の資料を読もう
—室町・戦国時代の古文書—

第4回 9月20日(土)

近世の資料を読もう ①
—江戸時代の古文書—

第5回 9月27日(土)

近世の資料を読もう ②
—江戸時代の古記録(日記)—

第6回 10月4日(土)

近代の資料を読もう
—明治時代の古記録—

場所

2階 集会室

時間

各回
10:00~11:30

持ち物

- ・筆記用具
- ・くずし字辞典(お持ちの方)

定員

15名
(先着順)

要申込

7月18日(金)
申込開始

金和7年8月22日(金)までに、以下の方法でお申込みください。

- ・図書館(本館)2階カウンター
- ・電話/FAX
- ・メール

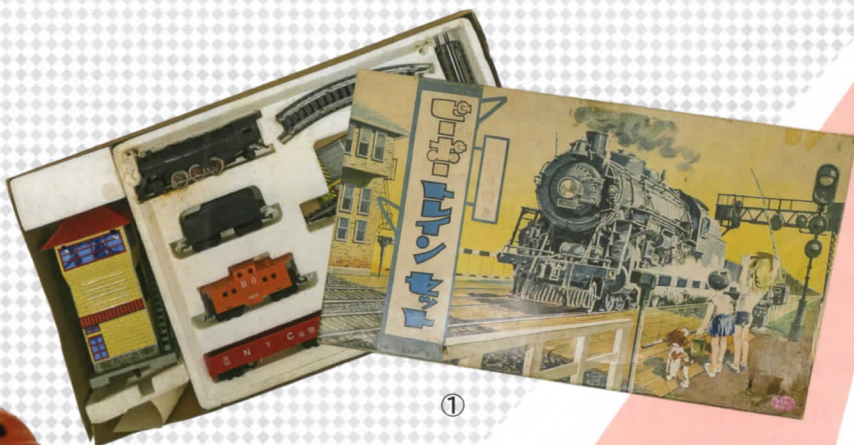
下記QRコードからお申込みできます▼

問合せ先

八戸市立図書館 歴史資料グループ

電話/FAX: 0178-73-3234 メール: shishi@city.hachinohe.aomori.jp

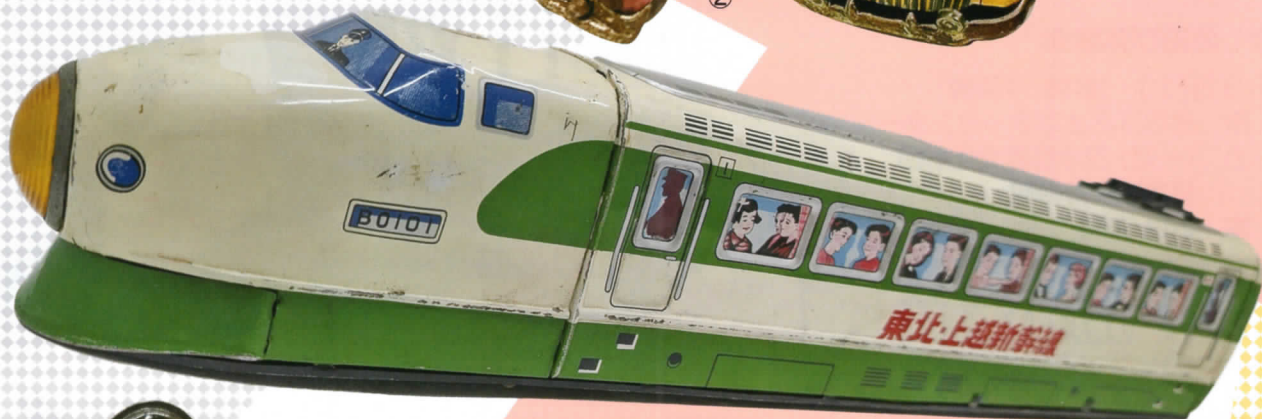




①



②



③



④

とくべつてん
特 別 展

八 戸 南 郷
合併20周年

ゆめと あこがれの かたち

①～④ (一財) 日本玩具文化財団蔵

休 館 日

7/22[火]・7/28[月]・8/18[月]・8/25[月]

開館時間

9:00-17:00 [入館は 16:30 まで]

— 戦 後 日 本 の 玩 具 —

協力 一般財団法人 日本玩具文化財団

令和

7年

7/19 土 ▶ 9/7 日

併催行事

講演会「日本のおもちゃ」

7月19日[土]10:00

場所 島守コミュニティセンター

講師 (一財)日本玩具文化財団

理事長 佐藤豊彦氏

定員 20人 要申込/参加無料

ギャラリートーク

7月20日[日]・8月31日[日]

(各日2回 11:00、14:00)

講師 当館職員

参加 自由/入館有料

動くおもちゃ実演

8月11日(月・祝) 11:00～/14:00～

場所 南郷歴史民俗資料館

協力 (一財)日本玩具文化財団

参加 自由/入館有料

むかしの遊び体験会

8月23日[土] 10:00～15:00

場所 島守コミュニティセンター

協力 (一財)日本玩具文化財団

日本独楽博物館

参加 自由/無料

お申込・お問い合わせ先

TEL 0178-83-2443

玩具は、人間が遊びのために作り出した道具であり、世界中で古くから存在しています。

日本では近代以降、欧米文化から影響を受けた玩具が国内で作られるようになり、やがて海外へ輸出されるようになりました。

昭和30年代からは、大流行する玩具が現れたり、漫画やテレビ番組を題材にした玩具が人気を集めたりするようになりました。そして現在に至るまで、日本の玩具は国内外で広く流通し、人々に愛好されています。

本展では戦後日本の玩具を、子どもたちとともに形作られてきた大切な文化として紹介します。



①～④ (一財)日本玩具文化財団蔵

八戸市南郷歴史民俗資料館

〒031-0202 青森県八戸市南郷大字島守字小山田 7-1
ホームページ <https://www.nango-hf.jp/>

入館料

一般 200 円(150 円)/高校・大学生 100 円(50 円)

小・中学生は無料

()内は 20 人以上の団体料金

市内在住 65 歳以上は半額

障がい者手帳等をお持ちの方と同伴者 1 名は半額

